

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
皆様元気に新しい年をお迎えのことと存じます。



本年9月29日、臨床研究情報センター(TRI)は、
設立15周年を記念して虎ノ門ヒルズにて、シンポジウムを開催します。

昨年10月7日、神戸市民の皆様にはイベントとして、
“100歳現役を生きる”をテーマに、
これまでTRIが一貫して全力を挙げて研究開発支援をしてきて
実用化段階に至っている再生医療6件を紹介しました。
これらは順にNATURE OUTLINEの特集として
Natureホームページからご覧になれます。

これらの研究・開発により医学・医療は全く新しい時代に入りました。
これまで何も施す手立てのなかった疾患・障害にも
治癒がもたらされるところまでできたのです。

今や、私たちは疾病を征圧・克服する段階に到達しました。
100歳現役を生きる。
これは一人一人が将来からの大変な挑戦を受けているということにほかなりません。

来る15周年記念シンポジウムでは、
Reverse Aging for beyond Centenarianをテーマに開催し、
新しい時代を皆様方と共に展望致したく存じます。

平成30年、9月29日(土)を是非、
スケジュールにお入れくださいますよう、お誘い申し上げます。

本年が平和な年でありますように。

平成30年元旦

福島 雅典

公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター長

2018 Lead to Next innovation.

